

かかしの里を「認定 NPO 法人」にするために 1口 3,000 円のご寄付をお願いいたします。

「認定」を取得するには、200 名から 3,000 円の寄付をいただくという条件があります。

「認定」を取得すると、寄付された方に「寄付控除」と呼ばれる税の優遇措置が発生しますので、これまで以上に皆様のご協力をいただけることになると思います。

寄付金は

- ① ご寄贈いただいた食料を保管する倉庫や冷凍冷蔵庫の整備費用
 - ② 子どもから高齢者までが集える多世代交流拠点の整備費用
 - ③ 地域課題を解決するための新たな事業の立ち上げ費用
- などに使わせていただきます。

ご寄付は

- ① かかしの里専用郵便振替用紙に

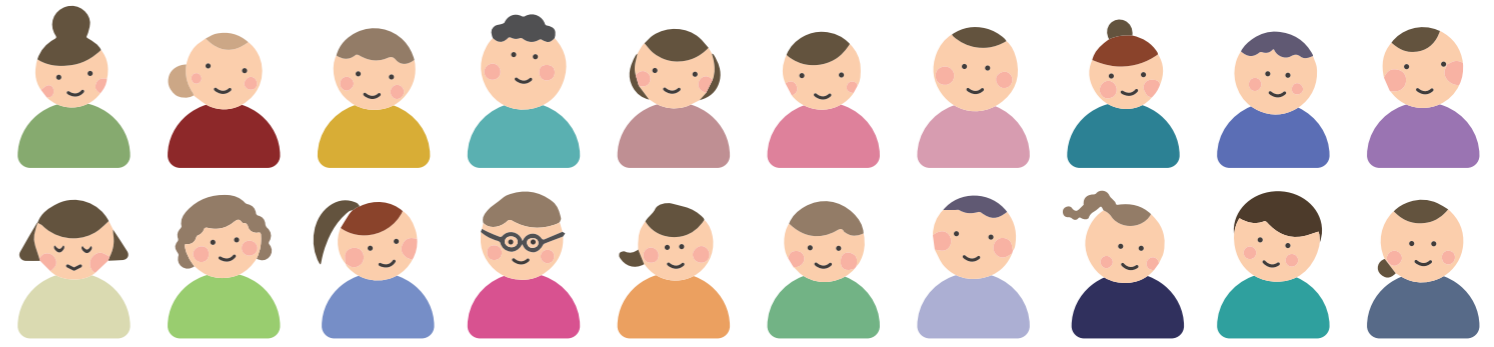
【名前 住所 電話番号 金額】を記載してお振替。

※申し訳ございませんが振替手数料のご負担をお願いいたします。かかしの里が負担しますと、寄付額が 3000 円とならず 1 口として数えていただけません。

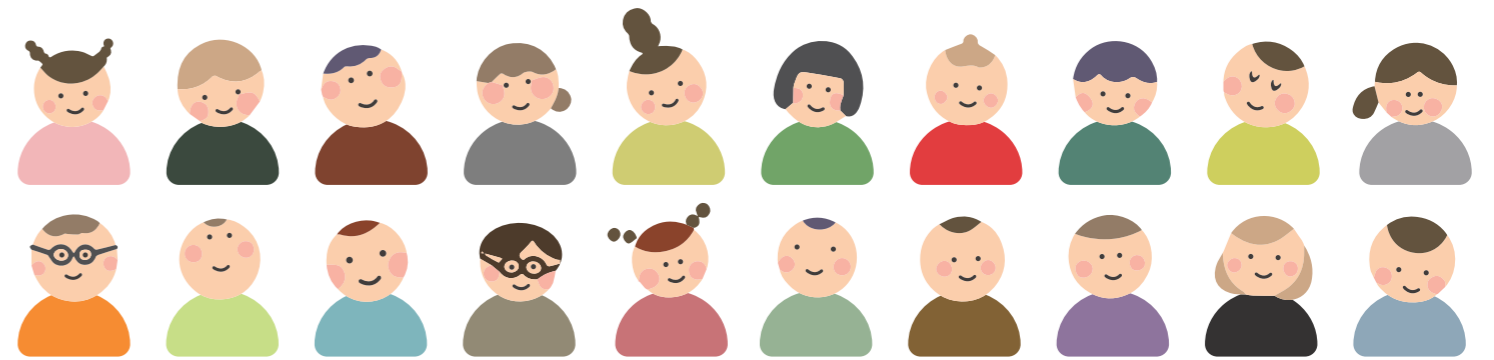
- ② 直接事務所にお越しいただき、【名前 住所 電話番号 金額】をご署名いただき、寄付金を手渡し。

後日お礼とご報告のお手紙、またはメールをご送付いたします。

みなさまの善意は未来の礎です。
ご協力をお願いいたします。



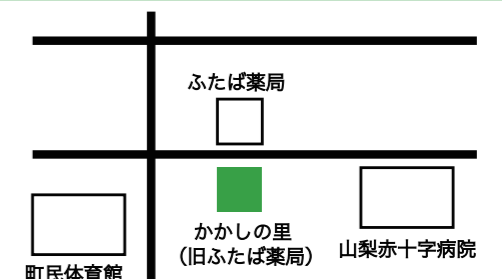
私たちの未来は 私たちでつくりませんか？



NPO 法人富士と湖とかかしの里では 素敵な地域をつくる事業に取り組んでいます。

NPO 法人富士と湖とかかしの里

〒401-0301
山梨県南都留郡富士河口湖町船津 5247-2
TEL : 0555-72-2989
mail: info@kakashi.or.jp





2017~ かかし食堂



並ぶ出来立てのお弁当

日本の子どもの7人に1人が貧困であると言われています。「こどもの貧困」という言葉と共にひろまった「こども食堂」ですが、いまでは様々な世代が食事を共にするコミュニティの場としての「地域食堂」として全国各地に定着してきました。「かかし食堂」は月2回、安価な食事提供を続けてきました。コロナ禍においてはお弁当販売を実施してきました。



2018~ かかし教室



3階「自由室 A」での漢字教室

地域の大学生・専門学生・高校生・大人が学習ボランティアとして子どもたちと宿題をしたり、苦手な教科を勉強したり、時にはゲームをしたりと、時間を共有する場、それが「かかし教室」です。「かかし食堂」と同日に実施してきました。コロナ禍においては学生ボランティアが参加できませんでしたが、地域の大人が先生となった「漢字教室」など新しい動きも生まれています。



2020~ にじいろ フードパントリー



「にじいろのわ」からの食料搬入

フードパントリーとは「ご寄贈いただいた食料」と「必要とされる方」をつなぐ橋渡しの場です。山梨県の地域食堂（こども食堂）の連絡会「やまなし地域こども食堂グループにじいろのわ」の取り組みとしてスタートした山梨県でのフードパントリーですが、「にじいろフードパントリー河口湖」は「食料の保管」「食料の配布」を担うことができる数少ない郡内拠点です。



2021~ シェアスペース かかし



「シェアスペースかかし」

3階の「自由室 A (キッチン付き)」「自由室 B」をシェアスペースとして解放し、様々な思いを持った方々の活動拠点となることを目指しています。換気機能付きエアコンやアクリル板など、感染症予防にも対応した設備となっています。また、50インチの大型モニターもありますので、上映会や勉強会など、思いのままに使っていただけるのが「シェアスペースかかし」です。



かかし食堂 & かかし教室 LINE 公式アカウント



左の QR コードから登録いただいた方に向けて、LINE を通じて取り組みのお知らせを配信しています。2021 年 6 月の時点で 200 名を超える方に登録いただいています。ぜひご登録ください。

LINE での お知らせ

